

この申立書の写しは、法律の定めにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。
この申立書とともに相手方送付用のコピーを提出してください。

受付印		☒ 調停 家事 申立書 事件名（特別の寄与に関する処分） ☐ 審判
		(この欄に申立て1件あたり収入印紙1,200円分を貼ってください。)
収入印紙	円	印紙 (貼った印紙に押印しないでください。)
予納郵便切手	円	

〇〇 家庭裁判所 御中 新元号 〇年〇月〇日	申立人 (又は法定代理人など) の記名押印 甲 野 花 子	印
------------------------------	--	---

添付書類	(審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。) 戸籍(除籍・改正原戸籍) 謄本・全部事項証明書 〇通	準口頭
------	--	-----

申立人	本籍 (国籍)	(戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。) 都道 〇〇 〇〇市〇〇町〇番地	
	住所	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇番〇号	
	フリガナ 氏名	コウノハナコ子 甲 野 花 子	大正 昭和 〇年〇月〇日生 平成 新元号 (〇 歳)
相手方	本籍 (国籍)	(戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。) 都道 〇〇 〇〇市〇〇町〇番地	
	住所	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇番〇号	
	フリガナ 氏名	コウノジロウ郎 甲 野 二 郎	大正 昭和 〇年〇月〇日生 平成 新元号 (〇 歳)

(注) 太枠の中だけ記入してください。

この申立書の写しは、法律の定めにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。
この申立書とともに相手方送付用のコピーを提出してください。

※ 相手方	本籍	(戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。) 都 道 府 県 〇〇 〇〇市〇〇町〇番地	
	住所	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇番〇号 (方)	
	フリガナ氏名	コ ウ ノ サ ブ ロ ウ 甲 野 三 郎	大正 昭和 〇 年 〇 月 〇 日 生 平成 新元号 (〇 歳)
※ 被相続人	本籍	(戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。) 都 道 府 県 〇〇 〇〇市〇〇町〇番地	
	最後の住所	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇番〇号 (方)	
	フリガナ氏名	コ ウ ノ ハ ル コ 甲 野 春 子	大正 昭和 〇 年 〇 月 〇 日 生 死亡 平成 新元号 (歳)
※	本籍	(戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。) 都 道 府 県	
	住所	〒 - (方)	
	フリガナ氏名	大正 昭和 年 月 日 生 平成 新元号 (歳)	
※	本籍	(戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。) 都 道 府 県	
	住所	〒 - (方)	
	フリガナ氏名	大正 昭和 年 月 日 生 平成 新元号 (歳)	

(注) 太枠の中だけ記入してください。※の部分は、申立人、相手方、法定代理人、不在者、共同相続人、被相続人等の区別を記入してください。

この申立書の写しは、法律の定めにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。
この申立書とともに相手方送付用のコピーを提出してください。

申 立 て の 趣 旨
相手方らは、申立人に対し、特別寄与料として、それぞれ相当額を支払うとの調停を求めます。

申 立 て の 理 由
申立人は、被相続人甲野春子の長男甲野太郎の妻であり、相手方甲野二郎は二男、甲野三郎は三男になります。
申立人は、甲野太郎と婚姻すると同時に、被相続人の希望もあったことから、甲野太郎とともに被相続人と同居を開始しました。
被相続人は、平成〇年〇月ころから、寝たきりの状態になり、家族による介護が必要になったため、申立人は、当時、勤めていた会社を退社し、同月〇日から被相続人が亡くなるまでの間、無償で、被相続人の療養看護を行ってきました。
被相続人は新元号〇年〇月〇日に死亡し、申立人は、同日、相続が開始したこと、相手方らが相続人であることを知りました。
そこで、申立人は、相手方らに対し、療養看護をしたことによる被相続人の財産の維持、増加に対する申立人の特別の寄与を主張し、特別寄与料として、それぞれ相当額を支払うよう相手方らに協議を申し入れましたが、相手方らはこれに応じないため、本申立てをします。